

## 20 歳 未 満 の 死 因 順位別死因及び死亡率・割合（平成24年）

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
0歳	愛知県	先天奇形、変形及び染色体異常 53 (78.0) <37.3>	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害 18 (26.5) <12.7>	出血性障害及び血液障害 8 (11.8) <5.6>	心疾患 7 (10.3) <4.9>	乳幼児突然死症候群 6 (8.8) <4.2>
	全国	先天奇形、変形及び染色体異常 815 (78.6) <35.5>	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害 314 (30.3) <13.7>	乳幼児突然死症候群 144 (13.9) <6.3>	不慮の事故 93 (9.0) <4.0>	胎児及び新生児の出血性障害等 81 (7.8) <3.5>
1～4歳	愛知県	不慮の事故 11 (3.9) <19.3>	先天奇形、変形及び染色体異常 10 (3.6) <17.5>	悪性新生物 5 (1.8) <8.8>	肺炎 3 (1.1) <5.3>	周産期に発生した病態 2 (0.7) <3.5>
	全国	先天奇形、変形及び染色体異常 180 (4.3) <20.5>	不慮の事故 123 (2.9) <14.0>	悪性新生物 101 (2.4) <11.5>	心疾患 58 (1.4) <6.6>	肺炎 49 (1.2) <5.6>
5～9歳	愛知県	不慮の事故 5 (1.5) <18.5>	悪性新生物 心疾患 3 (0.9) <11.1>	/	インフルエンザ 肺炎 先天奇形、変形及び染色体異常 2 (0.6) <7.4>	/
	全国	不慮の事故 103 (1.9) <20.7>	悪性新生物 84 (1.6) <16.9>	先天奇形、変形及び染色体異常 35 (0.7) <7.0>	その他の新生物 32 (0.6) <6.4>	心疾患 24 (0.4) <4.8>
10～14歳	愛知県	悪性新生物 10 (2.7) <25.6>	不慮の事故 9 (2.5) <23.1>	自殺 5 (1.4) <12.8>	他殺 2 (0.5) <5.1>	/
	全国	悪性新生物 111 (1.9) <21.8>	不慮の事故 95 (1.6) <18.7>	自殺 75 (1.3) <14.7>	心疾患 26 (0.4) <5.1>	脳血管疾患 肺炎 18 (0.3) <3.5>
15～19歳	愛知県	自殺 34 (9.4) <40.0>	不慮の事故 24 (6.6) <28.2>	悪性新生物 8 (2.2) <9.4>	心疾患 3 (0.8) <3.5>	その他の新生物 1 (0.3) <1.2>
	全国	自殺 510 (8.5) <37.3>	不慮の事故 341 (5.7) <24.9>	悪性新生物 165 (2.8) <12.1>	心疾患 60 (1.0) <4.4>	先天奇形、変形及び染色体異常 28 (0.5) <2.0>

- 注 1) 死因順位の選び方については、人口動態統計で使用されている「死因順位に用いる分類項目」及び「乳児死因順位に用いる分類項目」を使用した。
- 2) ( ) は各年齢階級人口10万対の率、ただし0歳は出生10万対の率
- 3) < > は百分率（それぞれの年齢階級死亡数を100とした場合の割合）
- 4) 愛知県は名古屋市、中核市を含む。
- 5) 数値は、人口動態統計(平成23年)